

# 宇宙との920MHz帯通信に関する実験試験局の免許取得に係る規制改革

## ● 周波数割当計画の一部を変更する件（令和8年総務省告示第86号）

### 規制改革の内容

#### 措置前

920MHz帯の周波数を使用する特定小電力無線局は免許を要しない無線局であるものの、その電波を人工衛星等で受信しようとする場合は特定小電力無線局にあらず、実験試験局として個別に無線局を開設する必要があり、簡易な免許手続きによることもできない。

#### 措置

920MHz帯の周波数を使用する特定小電力無線局について、他の無線システムに与える影響を慎重に評価した上で、国際的なルールとの整合性も考慮しつつ、電波監理に支障を来さないことを前提に、その電波を人工衛星等での受信を可能とする。

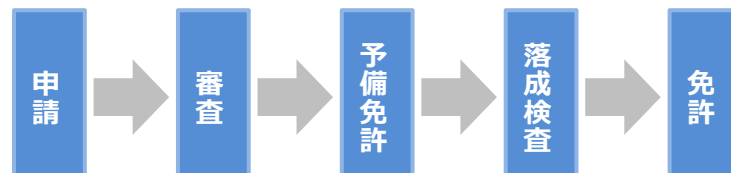
#### 効果

大学や企業が開発・運用・検証・改善のサイクルを迅速に回すことが可能。

### 規制改革の概要

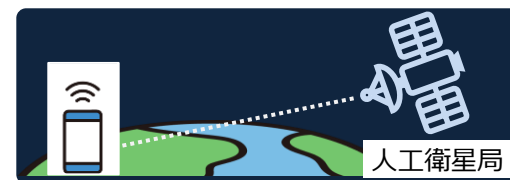
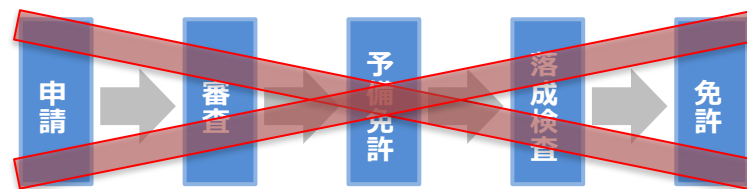
#### 現状

- 実験試験局の開設に係る免許手続きが**必要**



#### 措置

- 実験試験局の開設に係る免許手続きが**不要**



特定小電力無線局  
(IoT機器等)

人工衛星等の開発サイクルを迅速化し「宇宙の裾野」拡大を実現